

平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市あさひやすらぎの家
指定管理者	名 称 : 社会福祉法人旭福社会
	代 表 者 : 理事長 大倉 美知男
	住 所 : 浜田市旭町本郷 362 番地 6
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営協定書、事業計画書及び事業報告書を基に現地調査並びに管理に必要な関係項目について聴き取り等の調査を実施し、モニタリングチェックシートによる適否を検証する方法で把握しました。</p> <p>その後、管理運営仕様書に示された項目ごとに、具体的な業務の履行状況等について確認した上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」等を記入しました。</p>
担当部署 (問合せ先)	部 署 名 : 旭支所 市民福祉課 健康福祉係
	電話番号 : 0855-45-1345 (直通)
	E-mail : a-shimin@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

本施設は、高齢者の方が毎日の生活への不安や、一人で暮らすことに困難性が生じてきたとき、少人数のグループで生活することによりそれらの不安を解消し、安らかな生活を過ごしてもらうための定員 6 人の住宅型（グループリビング）有料老人福祉施設です。

本年度の平均入所者数は 4.4 人で年度末においては 2 室の空きが生じていますが、ホームページを活用した情報発信や関係団体とのケース会議での情報提供、情報収集を継続し、施設の利用促進が図られることを期待します。

指定期間は、平成 24 年度から平成 28 年度までの 5 年間です。

現指定管理者は、平成 21 年度以降、継続して管理運営を受託しており、施設の管理運営業務に精通しています。

また、入所者の健康保持と共同生活を通じた社会孤立感の解消を積極的に図る努力もみられ、条例・規則を遵守し、協定書等に定める業務は適切に実施されており、総合的に判断して「良好」と評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

グループリビングを通じ、日常生活への不安や社会孤立感を解消する老人福祉施設としての役割は大きく、新たな入所希望者の確保及び既入所者へのきめ細かな生活指導及び生活支援が今後も求められます。

今後は、入所者確保による施設管理運営の安定を図ることに努め、指定管理者である旭福社会と施設譲渡に向けた協議を進めることとします。

<p>I 基本的な考え方</p> <p>①目的、公平性、効果等への所見</p> <p>本施設は、高齢者の健康を保持するとともに、グループリビングによる社会孤立感の解消を目的とする施設であることを十分認識し、管理運営に当たっては、条例・規則等を遵守しながら、市の高齢者福祉施設としての役割を果たしています。</p>
<p>II 業務内容</p> <p>①事業への具体的取組み方について</p> <p>関係法令を遵守するとともに、行政の施設を管理運営することに責任と自覚をもって、利用される住民の立場に立ち、事業計画書に沿って適切に実施され、外出支援に加え隣接するあさひ園における行事にも積極的に参加されています。</p> <p>施設管理としては、害虫駆除や空調施設掃除などを実施され、適正な管理が実施されています。</p> <p>②施設の運営体制や組織について</p> <p>指定管理者が運営する「特別養護老人ホームあさひ園」が隣接するため、日常業務となる安否確認等は職員の兼務体制となっています。</p> <p>定期的にサービスの評価を行い、その見直しを実施し、状況については各種記録を行うことにより、サービス向上に努めています。</p> <p>③適切な事務や経理について</p> <p>施設の利用関係事務は、法令等に沿って適正に処理されています。</p> <p>また、施設利用関係の事務と経理は、指定管理者の組織内における専門担当者により、的確かつ適正に処理されています。</p> <p>④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>各種緊急時の対応マニュアルは整備されています。また、自主的に避難訓練や消火器の確認、安全避難場所の確認等も実施されています。</p> <p>⑤その他業務内容について</p> <p>本年度も外出支援として体験農園や近隣観光、ショッピング、あさひ園で行われる各種行事への参加など積極的な取組が見られました。今後も社会的孤立感の解消に向け、外出支援の取組の継続をお願いしました。</p>

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市あさひやすらぎの家		
所在地	浜田市旭町本郷 362 番地 23		
開設年月	平成 15 年 4 月		
設置条例	浜田市やすらぎの家条例		
設置目的	日常生活に不安を持つ高齢者への生活指導及び生活支援を行なうことにより介護予防を推進し、高齢者の健康を保持するとともに、共同生活を通じて社会的孤立感の解消を図るため。		
施設の概要	敷地面積	545.06 m ²	
	延床面積	162.35 m ²	
	施設内容	構造：木造平家建 建築：平成 15 年 3 月 定員：6 人 居室 14.0 m ² 6 室 ダイニングリビング 44.0 m ² 1 室 台所 7.5 m ² 1 室 便所 4.0 m ² 2 室 浴室 7.4 m ² 1 室	
	事業内容	①入所者（第 8 条第 1 項の許可を受けた者をいう。）への生活指導及び生活支援 ②その他市長が必要と認める事業	

2 運営実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数	365 日	366 日	366 日
開館時間	終日	終日	終日

3 利用実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
延べ利用者数	57 人	48 人	53 人
利用料金収入	1,040,900 円	899,000 円	954,700 円

4 収支実績（円）

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
収入			
指定管理委託料	488,000	488,000	488,000
利用料金収入	1,040,900	899,000	954,700
【内訳】			
居住費収入	577,900	504,000	528,700
運営費収入	463,000	395,000	426,000
その他収入	25,770	18,000	19,814
収入計	1,554,670	1,405,000	1,462,514
支出			
人件費	413,000	399,000	413,000
給与	365,000	360,000	365,000
法定福利費	48,000	39,000	48,000
事務費	289,814	246,000	186,545
通信運搬費	81,300	77,000	78,117
消耗品費	26,000	0	15,760
広報費	0	10,000	5,000
修繕費	15,660	50,000	0
保険料	14,779	15,000	14,779
委託料	125,524	72,000	62,208
委託費	15,140	6,000	10,400
雑費	11,411	16,000	281
事業費	740,862	760,000	769,120
教養娯楽費	39,825	80,000	79,370
日用品費	7,717	30,000	8,131
保健衛生費	20,654	20,000	0
光熱水費	501,912	600,000	406,443
消耗品費	4,934	0	0
器具什器費	165,820	30,000	275,176
支出計	1,443,676	1,405,000	1,368,665
収支差引	110,994	0	93,849